

ネクスト通信

発行日

平成29年4月12日

発行責任者
前田 潤悦

編集者
大友 由紀
南澤 秀幸

みどり祭り



春先恒例行事であるみどりの祭りが今年も開催されました。あいにくの雨でしたが、皆さま足を運んで下さっている様子を見てほっとしました。

開演時間になると次第に雨も弱まり、ステージ前の席も埋まってきました。オーブニングは、しもふさ工房がさわやか芸能発表会で最優秀賞を受賞したフラダンスで盛り上げて下さいました。その後も、下総みどり学園吹奏楽部の演奏、香取鼓音呼会の太鼓のパフォーマンスがありました。そして、皆さまも楽しみにされていた芸能の部では、門戸竜二さんが女形の美しい舞を見せ、季節柄舞い散る花びらと重なるものがありました。



門戸竜二さんの華麗な舞と、本物そっくりなちぎり絵で華やかなステージに

折り紙を重ね合わせ、とても繊細かつダイナミックな作品が仕上がりました。

そして、ビリー・バンバンのコンサートでは、代表曲でもある「白いプランコ」や「また君に恋してる」などを歌われ、お二人の奏でるハーモニーが優しく会場を包み込むようでした。



綺麗な音色がしもふさ学園を包みます



雨の中ありがとうございました！

今回で29回目を迎えたみどりの祭り。法人としても設立30周年目に入り、思い入れのあるお祭りとなるよう準備を進



利用者さんも保護者の皆さんも良い笑顔♪



めてまいりました。今回からの試みとして、足の不自由な方を優先に駐車場からカートでの送迎もさせて頂きました。来場されたお客様からは「雨だね」の落胆のお言葉より「毎年来てます」「いつも楽しみにしているよ」のお言葉の方が多

く聞かれたように思います。足元悪い中でしたが、それだけ皆様の心の中でみどり祭りの存在や価値が大きくなっていく、あるいは無くてはならないものになる



炭火焼き鳥、焼き加減は7口の技！

っているのだと、お祭りを開催する意義や地域との繋がりを感じました。実施する私たちとしても地域の方々に直接感謝の気持ちをお伝えする数少ない場だと思っています。みどり祭りを通してその機会を大切にしながら、今後もお祭りという架け橋を行き来できれば良いですね。また、保護者のみなさまにおかれましては、早くから焼き鳥やバザー出店、片付けに至るまでご協力いただきありがとうございます。



新任職員紹介

はじめまして、今年度四月一日より社会福祉法人菜の花会に入職し、「ネクスト名木小」に配属になりました渡部忠夫と申します。昨年11月に還暦を迎い、今年三月末前職場を定年退職となり、この度小林総施設長にお声を掛けいただき、お世話になることになりました。

社会福祉法人菜の花会の理念や地域に根ざす等の取り組み姿勢は、以前から多少なりとも見聞きして来たつもりですが、実際一週間程度現場で肌で感じたことは、地元へのひた向きの溶け込み、そして廃校した旧小学校の跡地利用はじめ、その歴史の蓄積とそれを支えるスタッフ皆様の利用者さんへ対する真剣さ、懸命さ、優しい眼差しでした。

そのような社会福祉法人菜の花会のスタッフの一員として、還暦を越えた者が体力的、気力的に応えることが出来るのか些か心配で不安で一杯の私ですが、どうぞよろしくお願いします。(渡部)



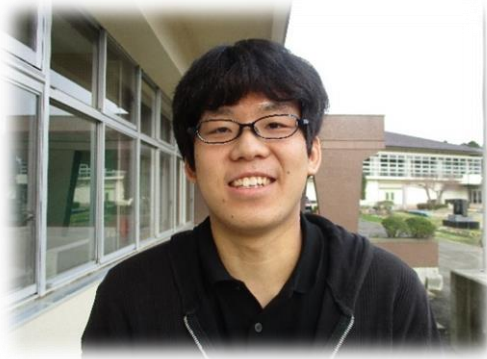
渡部 忠夫

わたなべ ただお

皆さま初めまして。四月一日より、社会福祉法人菜の花会に新卒で入社し、ネクスト名木小手仕事科に配属になりました小助川 輝と申します。福祉の知識は全く無く、大学では、メディア関係の学部で音響等を専攻していましたが、人の役に立てる仕事がしたいと思い、縁があつて社会福祉法人菜の花会に入社することになりました。

ネクスト名木小に来て、まだ一週間程ですが、正直わからない事だらけで頭が追いつかない状態ですが、ネクスト名木小で触れ合う方々の笑顔を見ると、心の底から充実感を感じています。これから、このネクスト名木小で触れ合う方々と、少しでも多くの楽しい時間を過ごしたいと考えています。

初めての事ばかりで、まだ右も左もわからない状態ですが、皆さまの力になれるよう、精一杯頑張りますので、宜しくお願い致します。(小助川)



小助川 輝

こすけがわ ひかる

5月の予定

- 3日(水) 仕事の日
- 6日(土) 仕事の日
育成会総会
- 27日(土) 仕事の日
- 28日(土) 仕事の日(環境整備)



4月の予定

- 14日(金) 手仕事科 古紙回収
- 17日(月)~ 個別意見交換会
- 28日(金) 手仕事科 古紙回収

